

第2回
(仮称)干潟地域小学校
学校再編代表者会議
議事録

日 時：令和6年2月19日（月）
場 所：ひかた市民センター 1階ホール

第2回 (仮称)干潟地域小学校 学校再編代表者会議

日 時 令和6年2月19日 (月) 午後6時30分

場 所 ひかた市民センター 1階ホール

議事日程

- 1 開 会
- 2 前回議事について
 - ①学校再編だより (第2号) ・第1回会議議事録
 - ②古城小学校 (法面・校庭) の視察について
 - ③統合までのスケジュール例
- 3 議 題
 - (1) 議案第1号 学校再編の可否について (諮問)
- 4 その他
- 5 閉 会

出席委員 (21名)

保護者代表

中和小PTA	金親 大	中和小PTA	木内 貴之
中和小PTA	越川 聡子	萬歳小PTA	石井 幸恵
萬歳小PTA	細谷 素子	古城小PTA	林 禎和
古城小PTA	實川 博之		

地域住民代表

中2区区長	菅谷 文行	西2・9区区長	米本 一章
-------	-------	---------	-------

学校教育関係者

中和小校長	朝倉真由美	萬歳小校長	坂中 正人
古城小校長	梅津 清治		

福祉関係者・青少年育成関係者

青少年相談員	小久保和宏	民生委員	大湊 一文
--------	-------	------	-------

青少年相談員 秋葉 教子

その他教育委員会が必要と認める者

千 潟 町 中 央
保 育 園 保 護 者 高木奈保子
まんざい保育所
保 護 者 石井 真也
古 城 保 育 所
保 護 者 小角 早苗

中 和 小 学 校 校 員 玉井 正博
評 議 員
まんざい保育所
保 護 者 花香 真菜
古 城 小 学 校
運 営 協 議 会 委 員 金杉 光信

欠席委員（3名）

萬歳小PTA 飛田 雄司
萬歳3区区長 椎名 清治

古城小PTA 大木いずみ

事務局職員出席者

教 育 長 向後 依明
学校教育指導室長
教 育 総 務 課 長 臼倉 浩
副 課 長 八馬 裕樹
学 校 再 編 室 査 査 査 林 義樹

教育総務課長 向後 稔
教 育 総 務 課 長 江ヶ寄基道
教 副 課 長 八木 幸生
学 校 再 編 室 幹 事 椎名 倫史
学 校 再 編 室 査 査 査

傍聴者 5名

1 開 会

○事務局 本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

それでは定刻となりましたので、これより（仮称）干潟地域小学校学校再編代表者会議を開催させていただきます。

なお、本日の審議会は「旭市審議会等の会議の公開に関する要綱」第3条により公開するものとなっております。

傍聴人の皆様をお願いいたします。本日の会議は受付でお渡ししました傍聴要領を守っていただきますようお願いいたします。

なお、会議の進行を妨げることがあった場合には、退場していただくこともありますので、ご注意くださいようお願いいたします。また、傍聴要領に記載のとおり、会場での写真撮影、録画、録音等を行わないようご注意ください。携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りになるかマナーモードに設定していただくようお願いいたします。

次第2に入る前に、皆様に2点お伝えいたします。

まず会議の時間ですが、前回の会議が委嘱書の交付もあり、9時過ぎまでかかってしまいました。本日の会議は概ね8時頃を目安に終了としたいと思います。会議の進捗状況で時間が前後する可能性もありますので、目安としてご了解いただければと思います。

次に、会議資料と別にお配りしました「会議時の資料配布について（通知）」をご覧ください。

前回の会議で、金親委員から資料の配布があり、ご意見をいただいたところですが、本来であれば、代表者会議条例第6条で会長がこの会議を総理することとなっております。ですので、次回から資料の配布を希望される場合は、会議の1週間前までに事務局へ資料の提出をしていただき、会長が内容の確認をした上で資料の配布を行いたいと思いますので、ご協力をお願いします。

2 前回議事について

○事務局 それでは、次第の2、前回議事について、担当よりご説明させていただきます。

○事務局 （資料説明）

○事務局 ただいまの説明に対して、ご質問などがありますでしょうか。

○委員 古城小学校の法面工事で、1月から樹木の伐採等を行うとなっていますけども、もうやられているんですか。

○事務局　先ほども申したように、県との事前調査がありましたので、草と低木関係を除去しまして、今砂地が見えているような状況です。1回目の作業としては完了してます。

○委員　太陽光発電を付けるっていう話があったんですけど、付ける意味、別に付けなくてもいいかなっていうふうに、ちょっとなぜ付けるのかなと思って。

○事務局　まずは電気代の節約と、あと防災施設、避難施設というところもありますので、もし太陽光発電をつけて蓄電というような形になれば、避難場所としての活用方法もあるのかなというふうにも思いますので。あくまで検討事項ということで、もし統合が決まったら、準備委員会等で詰めていきたいというふうに考えています。

○委員　この工事の中に学童が含まれていないようにお見受けします。学童はどのようにされる方針でいらっしゃるのか、もしよろしければご返答お願いいたします。

○事務局　干潟地域の小学校の統合に寄しまして、3か所学童あるんですけども、この学童をどうするかという計画だとか、方向性だとかは今のところないというのが正直なところでありまして、できれば準備委員会または地域の皆さんのアンケート調査だとかを活用して、この再編室の方にもお願いするところではありますが、ぜひともご意見を頂戴したいというふうに考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○事務局　それではよろしいでしょうか。

続きまして、3議事に移ります。議事に関しては会長に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

3 議 題

(1) 議案第1号 学校再編の可否について（諮問）

○会長　まず議事に入る前に、会議の冒頭で事務局より会議の時間について8時を目安に終了との話がありました。進み具合もあると思いますが、8時を目安にしながら進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは議事に入らせていただきたいと思います。

前回の会議に引き続き、議案第1号統合の可否について、質問、ご意見等のある方は挙手をお願いいたします。

○委員　先ほど統合までのスケジュール例というものが示されたんですけども、実際最短でいくとしたら、いつ頃が可能なのかっていう部分をこの場で示していただけるとありがたいんですけども、どうでしょうか。

○事務局 参考ということでご理解いただけたらと思いますが、資料4の1年目というところ、これを初年度、例えば今年度ということで設定をすると、2年目が令和6年度、3年目が令和7年度、4年目が令和8年度ということで、令和8年度に統合の準備が完了するというようなスケジュールでいくと、令和9年度の開校というところを目安として、ご理解いただければと思います。

○委員 ちなみにこれ決定が年度を一つまたいだ場合だったら、またスケジュールは1年丸々ずれるんですか。

○事務局 あくまでも目安ということで、そういった形での想定になるかと思います。

○会長 そのほかご意見等ある方は挙手をお願いします。

○委員 前回の会議の中でも防災面の話が少し出ていたと思うんですけども、今日このハザードマップを見させていただくと、やはり中和小と萬歳小は危険区域にすっぽり入っている状況ですので、なるべく早く進めるのがいいのかなと思っております。今回北陸とかでも地震がありましたんで、そうお願いしたいと思います。

○会長 そのほか。

○委員 令和7年度に動くってことはあり得るんですか。これをスピーディーに進めていって、令和7年度に入ることができるのかってということがちょっと気になりました。

○事務局 令和7年というところの話になると、かなり前倒しでというような作業が出てくると思います。それと、この準備委員会の中の項目には出ていませんでしたが、先ほども申しました学校の大規模改造、リフォーム等の期間、その設計の期間と工事の期間を含めても、令和7年の開校というのは少し厳しいかなというふうに考えます。

○会長 そのほかご意見、ご質問がある方いらっしゃいますか。

○委員 現地の視察をさせていただいた際に、簡単に教室数っていうのを確認したところ、全部で14教室あると。一学年二クラス、各校で一つの特別支援学級っていうのを想定した場合、三つの特別支援学級っていうような感じで考えた場合、ちょっと教室数が足りているのかなっていうのはちょっと感じたところで、その辺の工事や計画等を、もしこの場でお示しただけでしたらよろしくをお願いします。

○事務局 先ほどのスケジュールに対して令和5年度を初年度として、令和9年の開校を想定した時の人数をご説明させていただきます。

まず中和小学校が全体で57名です。萬歳小が59人、古城小が75人、全体で191人です。これを35人編成で教室数を割り算しますと、大体普通教室で8クラスというふうな形になりま

す。

もう一つのパターンとして令和10年に開校を目指すとした場合の人数ですけども、中和小が49人、萬歳小が58人、古城小が78人、合計で185人で、先ほどと同じように35人で割り算をしますと、普通教室が7クラスというふうな形になります。

これも参考としてご理解いただきたいんですけども、特別支援学級数ですけども、今年度の実績で大体4クラスほどの教室数というところで足し込みますと、大体12教室から11教室という形で想定されます。

○委員 総数でやっているわけだと思うんですけども、今の1年生なんかが統廃合の時を想定した場合ですと、今39人いらっしゃるんで、20人、19人っていうようなクラスが想定されるのかなと思っていて。ひょっとするとこの12から11っていう数はちょっと乱暴な計算になってしまうのかなと思うんですけども。その辺まだ入ってこられないようなところを想定するっていうのもまた難しいところではあると思うんですけども、各年度単位での出生数等がわかっていると思うんで、もう少し詳細化されてもいいんじゃないかなと思うんですけども、いかがでしょうか。

○事務局 すみません説明不足で、学年別に人数をお伝えさせていただきます。

まず令和9年度ということで、1年生が23人、2年生が28人、3年生が32人、4年生が30人、5年生が38人、6年生が40人というふうな形になります。そうしますと、1年生から4年生までが35人編成ということになると、学級数でいうと一学級ずつになります。5年生と6年生は38人と40人ということで、ここが二クラスになるということで、合計で8学級というような形で想定を考えております。

これはまたその時点で、学校と児童数等を検討しながら、学級数と教室数、いろいろ比較しながら検討していきたいというふうに考えております。

○会長 そのほか、いかがでしょうか。何かご質問や聞きそびれたことがあれば、挙手の方お願いいたします。

議案第1号統合の可否ということで、採決も含めて今日どうするかっていうのも何かご意見等お願いいたします。

○委員 統合の可否ですか、今日のメインの議題だと思うんですけども、地域検討会議を通しましても、統合については大きな反対意見っていうのはなかったと記憶してるんですけど。ですので、もう複式学級が目前に迫ってる中で、統合については、私は地域検討会議でもほとんど反対なかったんで、賛成ということで考えております。

○委員 自分の娘の時にはランチルームっていうのがあったと思います。現在でもあるのかなと思いますけど、統合になりますと、ランチルームでの給食が使えなくなるのかなと。その使えなくなったものに対してそのスペースをどういう活用するのかなと思ひまして、ちょっと聞きたいなと思います。

○事務局 ランチルームですけども、干潟地域の小学校全てランチルームがあります。今後準備委員会等で学校の運用等を含めてこのランチルームをどういうふうに活用するか、先ほどの大規模改造、リフォーム等々の工事内容を含めて、その中で学校の意見を聞きながら検討していきたいと思います。

○会長 そのほか、いかがでしょうか。

○委員 先ほど生徒数のことを教えていただいて、非常に驚いております。5年生、6年生だけが二学級編成可能域で、4年生以下がもはや単学級で、かつ、もうクラス替えができない状況に陥って、この少子化の進行速度のあまりの速さに、正直呆然としている状況でいます。

そうしたところで、旭市の学校再編基本方針で謳っております、あと国の統廃合の基準でも謳われていると思うんですけども、一学年二クラスで、全部で12学級を下回る学校っていうのは、いわゆる統廃合を直ちに検討する対象になり得るっていうような文言があったと思うんですけども、合併したところですぐにこの統廃合を再度検討しなくちゃいけない状況に陥るのではないかなというふうに、私自身ちょっと思いました。その辺が旭市としてどう考えていらっしゃるのかちょっとお伺いしたいのと、あと先ほども出ました通り、統廃合に関しては疑いなく必要な事項だと思いますので、私としても採決賛成でおります。

○事務局 児童生徒数の学校の規模っていうのが、文部科学省の方で適性規模っていうのが出ていまして、中学校も小学校も12学級から18学級、小学校でいうと12学級っていうと一学年二クラスということなんですが、旭市の場合この学校再編基本計画を立てる前に、旭市学校のあり方検討委員会っていうのを開きまして、その際にはその文部科学省が言っている12学級、18学級、これが適正規模じゃないかというようなご意見がありました。その後学校再編基本方針を作る前の学校再編計画策定委員会の中で議論した内容の中で、その12学級、18学級だけにこだわってしまうと、学校数っていうのは旭市の中でかなり少なくなってしまう。そうすると地域に一つも学校が残らないというようなことも発生してしまうと、そういうことも地域のコミュニティの核として、地域に小学校は少なくとも残さないといけないというような意見が多くありましたので、学校再編基本方針の中で、旭市独自の下限值というもの

を設けてあります。

それは学校再編基本方針の方にも載っておりますが、小学校につきましては一学年20人を下限値として、中学校については一学年二学級を下限値として設定しているものです。それを基に学校再編基本方針を作っておりますので、その一学年20人をある程度、三十年、四十年は持つというような想定で推計をして基本方針を作っているところでございます。

○委員　でもこれ1年生の数を見ると23人っていうことになっていきますけれども、この先の見込み等、もし既に情報が入っているようであれば、可能であればお示しいただけると助かるんですけども。それであと20名っていう下限っていうのが、先ほどの人口推計通りに行くのか、それとも再統合っていうことが近い将来あり得るのかっていうところって、ギリギリの線で進むのかなっていうふうにちょっと危惧しているんですけども、その辺に関して、なかなか答えにくい部分ってあるかと思うんですけども、どう見込んでいらっしゃるんでしょうか。出生数等でもし参考になれば教えていただけると助かります。

○事務局　ちょっと出生数の正確な数字が資料の手持ちでありませんので、また次回の会議の中で報告をさせていただくような形でよろしいでしょうか。

○委員　お手数おかけしますが、よろしくお願いします。

○会長　そのほかご意見ある方。

○委員　先ほど萬歳地区の方も、中和地区の方も基本的には賛成だということだったので、現時点での採決を1回してみたらいいんじゃないかなと思うんですけど。採決って1回だけじゃなくて、その都度、今回やって駄目だったら駄目っていうことではないと思うんですけども。

○会長　採決は1回です。

○委員　もし、みんなに今日でいいかどうかを確認していただいて、もし意見が多いようだったら採決をしてもいいのかなと思うんですけども。

○会長　まず議案第1号ですけども、統合の可否についてということで、場所ではなくて、まず中和、萬歳、古城小の統合をどうするか可否ですね。これについては採決どうでしょうか。

○委員　次回市長が参加されるということで、ちょっと言葉悪いですけど、市長の覚悟みたいなのをちょっと聞きたくて。本当にこれ一生懸命、政治生命をかけてやるのかをちょっと聞いてみたい。かなり重要なことだと思うんで。市長さんも1期目で大変な時期だと思うんですけど、本当にやりきる覚悟があるのかとか、そういうのをちょっと聞いてみたいです。

○委員 いつものように一人ずつ意見を言っていて、それで決めてはいかがでしょうか。皆さんご納得いただけるようであれば採決してみてもっていうところで、どうでしょうか。

○会長 採決につきましては皆さんのご意見を聞きながらということもありますけども、ただ皆さんの意見を聞いて、全員が賛成してやるのか、今おっしゃられた次回という意見もあるかと思いますが、まずそこをちょっと決めないと。どうしましょうか。

そうしましたら今日採決するかどうか、順番にご意見あればお願いします。

○委員 私は次回がいいと思います。

○委員 私も次回がいいと思います。

○委員 私は今回がいいと思います。

○委員 統合に関してだけであれば今回でもいいのかなと。

○委員 皆さんのご意見を尊重したいと考えます。ちょっと自分は、今日とか次回とかっていう答えについては、今のところはちょっと判断できません。

○委員 今日でいいかなと思っていたんですけど、市長のお話を聞いてからでもっていうところでちょっと揺れ動いているんですが、基本的には今日でいいのかなと思っています。

○委員 統合の話だったら今日でもいいかなと思います。

○委員 この代表者会議の前の段階で、それぞれの三つの学校の地域検討会議がありましたね。それを受けて代表者会議、各地域検討会議から8名ずつ代表が集まって、それで今日の2回目の代表者会議があつて。地域検討会議の時に特に反対はなかったんじゃないかなと思う、統合に関してね。なので、話の進め方としては、ここで再確認ということで可否という、第1号議案になっていると思うので、そんなに先に伸ばさなくても結論は出せるんじゃないかなと思うんです。

ただちょっと気になるのは市長さんの参加できる日程調整で、次回参加していただくような調整になっているっていうお話があつたので、そこを考えると、まあ市長のビジョンなので、それを待たずに決めてもいいんじゃないかなっていうふうには思うんですが、それは私の考えではね。だから先に伸ばさずに、今日あたり皆さん賛同を得られればね、決めてもいいんじゃないかと思うんです。

まあいろいろありますよ、思いは。中和小がなくなったり、萬歳小がなくなったりするんで、そういう思いは皆さん持ってて、でも統合はやむなしってことだと思うんですね。大体大きく括ると。そういう方向に向かって話を進めていってもいいんじゃないかなと思うんで

すけど、いかがなものでしょう。

○委員 今日で良いと思います。

○委員 今日でいいと思います。

○委員 統合の可否については、今日決めることに賛成です。

○委員 さっき申し上げましたように、もうこの会議2回目ですので、第一のこの議題が2回もやって決められないんじゃ、その先何も決まんないような気がするんですよね。この会議を進める上でも、もう統合は今回で決めて、次の場所の話、これが一番問題なんですよ。

私はまだ場所にはちょっといろいろ疑問持っているんで。

○委員 統合は決めてもいいんじゃないかと思います。統合を決めたら市長は来ないよってなったら、ちょっと市長の言葉も聞きたいなと思うんですけど。

○委員 統合可否については今日決めたいです。

○委員 私も今日決めて、その後スムーズに進められるようにしていきたいと思います。

○委員 私も統合の可否については今日でいいと思います。スピーディーっていうのを求めるなら、やっぱりどんどんちょっとずつ先に進んでいかなきゃなって思います。

○委員 市長の話も今日本当は聞きたかったなとは思いますが、統合の可否は今日でいいと思います。

○委員 統合の可否は本日で良いと思います。

○委員 私も本日でよろしいかと思います。3校とも複式学級を避けるために統合はやむを得ないという意見が出ておりますので、それはもう本日でいいと思っています。

○委員 自分も統合の可否については今日でいいと思います。

○会長 皆さん一人ずつ意見を言っていました。ちょっとお二人が次回、あと今日決められないという方もいらっしゃいましたけども、採決について私も入ります。私の意見としては今日でいいと思います。スピード感を持ってという結果を持って今こちらに私も来ていますので、今日でいいかなと思います。

それでは、なかなかちょっと全員の100%の賛成は難しいかと思います。大多数の方が今日でいいということですので、今日採決をしたいと思います。

採決についてですけども、議案第1号統合の可否についてです。本日の出席委員につきましては21名となっています。議案第1号は3分の2以上なので14名で決定をしたいと思います。採決は挙手でやりたいと思います。

中和小学校、萬歳小学校、古城小学校を統合することとして答申することに賛成の方の挙

手をお願いいたします。

(賛成 21 名 反対 0 名)

○会長 全員賛成と認めます。よって議案第 1 号は賛成として答申することに決定をいたしました。

なお、答申書の作成につきましては私にご一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○会長 それでは答申書は私の方で取りまとめの上、教育委員会に答申をさせていただくといたします。

議案第 2 号につきましては、いろいろ準備の都合もあるそうですので、今日は一旦ここで終了として、次回市長もご出席いただけるということですので、まずそのお話を聞いてから次の段階に進めていきたいと思います。

○委員 次回市長が来てくれるということなので、聞きたいこととか、こういうこと言っほしいとかあれば、事前に、せっかく話をしてもらって、聞かなかったらもったいないと思うので、確認していただければと思います。

○会長 今意見がありました。次回市長が出席されます。何かご意見とか次に向けてのお話があればここで聞きしたいと思います。

○委員 学校の外側の視察を、私はちょっと参加しなかったんですけども、お話聞いていたから現場見なくてもいいかなって思っちゃったんですけどね。今度は校舎内の視察があると。それは代表者会議の第 3 回の前に行われるんですよ。それで次の議案はまだ提出されてませんけれども、さっきのスケジュール例を見ますと、統合の可否の下に位置と書いてあったんですね。だから位置が議案になるのかなって、私は勝手に思ってるんですが。であるならば、校舎内、先ほどからいろんな疑問がありましたよね。教室の数だとか、そういうのは現場見ないとちょっと分からないし、古城小でいいのかどうかというのが議論になると思うんで、校舎内の視察は、第 3 回目の代表者会議の前に行われるのか、または代表者会議の時に設定されるのか、何回も行かなくていいので、第 3 回の代表者会議の時に設定してもらうのが一番ありがたいんですけど、いかがなものでしょう。

○事務局 次回の校舎の中の視察ということで、私どもも今校長先生といろいろご相談させていただきながら、第 3 回目の会議の前 6 時ぐらいに集合していただいて、6 時から校舎の中を皆さん見ていただいた後に、6 時半から会議っていう形を取らせていただければいいかなと思って準備しておりますので、よろしくお願いいたします。

○会長 ほかに次回に向けて何かご意見等あれば、いかがでしょうか。

(発言する人なし)

○会長 特にないようであれば、本日予定されている議事につきましては全て終了とさせていただきます。議事進行のご協力ありがとうございました。進行を事務局の方にお返しします。

4 その他

○事務局 それでは最後に次第の4、その他ということで、事務局より何点か事務連絡をさせていただきます。

○事務局 (事務連絡)

5 閉会

○事務局 それではよろしいでしょうか。

では、本日の会議大変お疲れ様でした。以上で閉会とさせていただきます。本日はありがとうございました。

【閉会：午後7時37分】